

# 教材開発仕様書

## 1 件 名

ジュニアアスリート向けのキャリア研修教材制作事業

## 2 場 所

〒115-0056 東京都北区西が丘 3-15-1

味の素ナショナルトレーニングセンターJOC キャリアアカデミー事業ほか

## 3 期 間

平成 28 年 2 月 12 日～平成 28 年 3 月 31 日

## 4 委 託 概 要

2008 ナショナルトレーニングセンター開設以降、毎年 60～80 回のジュニア研修をキャリアアカデミーで実施しているが、オリンピッククラスの体験談の講話やコミュニケーションスキル、チームビルディングなどの共通体験型セミナーが中心で、個々の選手が将来遭遇するキャリア課題（以下詳細参照）への自分ごととしての実感値のある対処スキルを学んだり考えたりする機会が不足している。本教材を制作する事で、ジュニア選手が自分ごととして、キャリア課題への対応方法を考える中で、必要な対処スキル（人間力）を具体的に学ぶことが出来るようになる事を目指している。

## 5 業 務 内 容

### ① 教材開発

- ・ オリンピック種目のジュニア選手（主に中高年代、20～30 人）の合宿時の 9～120 分の研修時のキャリア教育教材
- ・ ジュニア年代の選手が競技力の向上の過程で遭遇するキャリア課題（1 怪我 2 スランプ 3 指導者との軋轢 4 チームメイトとの人間関係 5 勉強との両立 6 食事の管理）の解決の仕方を 5 人 1 グループ程度で考える教材
- ・ 上記課題の解決の歳に、アスリートして発揮すべく人間力（1 対課題力～様々な課題への対応力、2 対自分力～行動や考え方のセルフコントロール力、3 対人力～周囲の人と望ましい関係性を作る力・・・実際にはこの 3 つの人間力の中身を細分化して、発揮すべき力として 3X3=9～4X3=12 程度のスキルとして考えさせる\*経済産業省の社会人基礎力参照）をどのように適切に発揮するかを考えさせる教材
- ・ 教材のモデルイメージは、タカラの人生ゲームで、ジュニア選手が競技力向上に努力する過程で遭遇する上記のようなキャリア課題をサイコロやルーレット、カードなどでランダムに採択し、その課題の対処に人生ゲーム的に取り組む

### ② プログラム開発

- ・ 上記のような 90～120 分の研修の中で、教材を使って、5 人 1 グループ程度で課題の解決策をグループで考えたり、その内容を発表したり共有したりしながら、個々のジュニアアスリ

ートが自分ごととして、キャリア課題の解決策を考えるプログラムの開発

③ 納品内容

- ・ 人生ゲームの簡略版的教材（ジュニアアスリートの競技人生の中で遭遇するキャリア課題に対して発揮すべき人間力をアイテムとして活用させるツール一式）。ジュニア選手 30 人 5 人 6G で実施できる教材一式を 5 セット
- ・ 研修プログラムの進行手順ガイドと必要なワークシートなど。ジュニア選手 30 人 5 人 6G で実施できる教材一式を 5 セット

- 6 一般事項
- (1) 受託者は、契約締結後、責任者を選任し、**JOC** キャリアアカデミー事業（以下「担当職員」という。）に速やかに提出すること。
  - (2) 開発したプログラムは JOC キャリアアカデミーに帰属する。
  - (3) 受託者の過失により JOC キャリアアカデミー又は第三者に損害を与えた場合には、受託者が一切の責任を負い補償するものとする。
  - (4) 受託者は、仕様書に記載のない事項であっても、業務遂行に必要な事項については、担当職員と協議の上、解決すること。

以上